

東中だより

令和7年9月1日発行

<http://www.hgj.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/>
岩国市立東中学校 〒740-0016 岩国市三笠町 2-1-9

校長のつぶやき

「心のなかのクスノキ」 ～被爆80年に思う～



校長 倉本 敦

まだ夏の名残が感じられる中にも、朝夕には秋の気配が漂い始めました。長い夏休みを終えて、学校には再び、東っ子の元気な声とさわやかな笑顔が戻ってきました。やはり学校は、子どもたちがいてこそ息づく場なのだと改めて実感しました。

さて、今月号は、前回の「校長のつぶやき」でお知らせしていましたが、長崎県出身のシンガーソングライターの名曲を語りの扉にしてつぶやいてみます。そのシンガーとは、ご存じ「ましゅ」こと福山雅治さんです。彼は、シンガーソングライター、ラジオパーソナリティー、俳優、写真家などマルチな才能を発揮している大スターです。おまけに眉目秀麗（びもくしゅうれい）。簡単に言うと、「シュツ」としてっんです。本学園の教職員にも彼の熱狂的なファンがおります。私にはないものをすべて兼ね備えてっんです。来世は福山雅治さんのようにになりたいなあ～…少し話が脱線してしまいましたが、時を戻しましょう。

彼は、今までに多くの名曲を世に送り出してきました。その中から、被爆2世である彼ならではの感性で作った「クスノキ」を取り上げます。この楽曲は、今年の長崎の平和式典で、爆心地近くの2つの小学校の児童が合唱を披露したことで話題になりました。父親の死に直面した17歳の福山少年は、大きな無力感や虚無感を感じている中、ふらりと立ち寄った神社にある被爆樹木「クスノキ」の存在に気付きます。



原子爆弾が投下され町中が焼き尽くされた長崎は、“70年ほど草木も生えない”と言われていました。しかし、「クスノキ」は2か月後に再び芽吹き、今や樹齢500年の大木に。一本の樹木が、長い年月をかけて人々を見守り続ける姿が描かれた歌です。どんな雨の日も、風の日も変わらぬ姿でそこに立ち、地域の暮らしを静かに支えてきたその姿は、希望や安心、平和の象徴です。この被爆樹木がモチーフになっているのが、名曲「クスノキ」です。

私たちの学校には「クスノキ」はありません。しかし私は、子どもたちを見守ってくださる地域や保護者の皆様の存在は、まさにその「クスノキ」のようだと感じます。子どもたちは日々、喜びや発見を重ねています。時には壁にぶつかり、悩み、迷い、立ち止まることもあります。そんなとき、支えてくださるのが、家庭であり、地域であり、仲間です。

平和で安心できる学校生活は、学校だけでは決してつくれません。家庭、地域、学校が一つになり、同じ方向を見つめてこそ、子どもたちの笑顔が輝きます。これからも皆様と共に、子どもたち一人ひとりの心に“見えないクスノキ”＝**「心のなかのクスノキ」**を育てていきたいと思います。どんな嵐にも倒れず、やがて誰かを支えられる、そんな力を子どもたちに身に付けさせたいのです。この町で育ったことを誇りに思えるように。ひがし学園で学んだことを、胸を張って語れるように。

笑い合い、支え合い、学び合い、競い合い、励まし合う。その積み重ねこそが、私たちの「平和な学校生活」を育てる土壌です。ひがし学園の教職員は、この平和な学校生活を何があっても守り抜きます。その決意を胸に、子どもたちと共に歩み続けます。



夏休みの束っ子

夏休み中、東中学校区の皆様との関わりの中で、生徒の一生懸命さが輝いた場面をご紹介します。

最初は、かねてよりお伝えしていた夜市の企画・運営です。7月26日(土)9年生有志の11名が、夜市の1ブースにてボーリングゲームを行い、多くのちびっ子が挑戦にやってきました。子どもを喜ばせようとハイパフォーマンスで接する生徒、目線を下げ、優しいひと声をかけて景品を手渡す生徒など、普段の学校生活ではなかなか見られない一面を発揮していました。ちびっ子やそのご家族、そして、生徒の笑顔があふれるゲームコーナーとなったことを嬉しく思っています。商工連盟の皆様には、企画の段階からご来校いただき、さまざまなアドバイスをいただきました。お陰をもちまして、生徒は、今後の生き方につながる貴重な学びを得ることができました。本当にありがとうございました。

次は、8月6日(水)に実施した「ひがし学園合同研修会」の熟議です。小瀬小・東小・東中の児童生徒、地域の方、教職員が3つの部会に分かれ、各部会において次のようなテーマで話し合いが行われました。

○学びの部会:「きく力の育成に向けた取組」

○こころの部会:「言葉遣いの向上に向けた取組」

○からだの部会:「体力を向上させるための生活習慣」

真剣な表情あり、笑顔の飛び交うほんわかムードあり。各部会とも、違う立場の意見をそれぞれ尊重し合いながら、大変活発な話し合いが進められていました。また、各グループの発表は中学生が務めました。内容を上手にまとめ、聴き手にとってわかりやすく述べる姿は大変立派で、確かな成長を感じたところです。ひがし学園全体の絆も深まる熟議となりました。

さて、本日から2学期スタートしました。今学期も、保護者や地域の皆様とのつながりを大切にしながら、教育活動に取り組んでまいります。引き続き、本校へのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

9月の行事予定 ※9/1現在のものです。			
日	曜	行事など	給食
1	月	始業式、校納金口座振替日	○
2	火	習熟度テスト(9年)、テスト発表、専門委員会	○
3	水	(※部活動中止)	○
4	木	部活動中止(～9日)、県中学校英語暗唱弁論大会第7地区予選	○
5	金	東中挨拶運動	○
6	土		
7	日		
8	月	S C 来校	○
9	火	中間テスト(3教科)	○
10	水	中間テスト(2教科)、職員会議、(※部活動中止)	○
11	木		○
12	金		○
13	土		
14	日		
15	月	敬老の日	
16	火		○
17	水		○
18	木		○
19	金		○
20	土	岩国地区新人大会(野球、バスケット、ソフトテニス、サッカー)	
21	日	岩国地区新人大会(野球、バスケット、ソフトテニス、サッカー、卓球)	
22	月	学生の教員体験(～26日)、部活動中止(22日、24～27日)、S C 来校	○
23	火	秋分の日、岩国地区新人大会(野球、ソフトテニス、サッカー)	
24	水		○
25	木	体育祭予行練習	○
26	金	前日準備	○
27	土	体育祭	弁当
28	日		
29	月	体育祭振替休日	
30	火		弁当



熟議の様子



夜市企画の様子